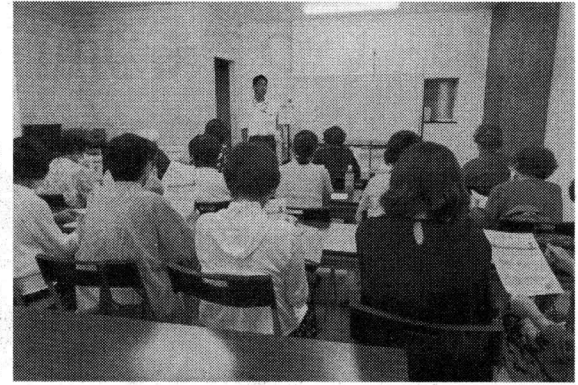


第2部「特殊被害の防止」講師 大阪府警本部 山下警部補

優しい会話に要注意



警部補による「特殊被害の防止」の講演会を開催しました。

● お金が出たら、詐欺と疑って下さい

例えば

● 医療費・保険料の還付金があります。××のATMへ行って下さい。

● キャッシュカードが悪用されています。警察官（銀行職員）が回収に行きます。

● （老人ホームなどに）入居する権利が当りました。入居しないなら権利を譲って下さい。名義を貸して下さい。

手口は色々ありますが、慌てず、ゆっくりと相手の身元を確認して警察に連絡をする。又還付金等お金が高額でないから安心して出かけて行ったり、警察官・銀行と聞いて安心して、優しい言葉に騙されて暗証番号迄

話してしまった人もあるそうです。

● 固定電話対策

犯人からの電話は自宅の電話にかかってきます。知らない人の電話に

は出ない事が被害防止には有効です。NTT西日本は、70歳以上の高齢者に申込制ですが特殊詐欺対策のサービスの無償化をやっています（特殊詐欺対策ダイヤル0120-931965）。

固定電話による昨年度の被害は32億円もあったそうです。

● サポート詐欺にご用心

パソコン等でインターネットサイトを閲覧中に警告画面や警告音が出て慌てず、警察に相談す

る。表示された電話番号には、絶対電話をかけない。電話に出たらウイルス除去等のサポート費用名目でお金を騙し取られています。対処法としてはウィンドウを閉じる事です。

独居で淋しいから話し相手が欲しい。女性だから安心してなど人間の弱味につけ込むなどオレオレ詐欺からサポート詐欺と新しい事件に翻弄されています。不審な電話がかれば一〇番に通報しましょう。

9月12日(火)14時30分より
大阪府警本部 山下雅之